

北朝鮮の核兵器開発の中止と核の放棄を求める意見書

北朝鮮は5月25日、国連決議や6カ国協議共同声明、さらには日朝平壤宣言に反して、2回目の核実験を強行した。

このような北朝鮮の行動は、我が国を含む地域の平和と安全を脅かすものであり、極めて憂慮すべきものである。

度重なる核実験は、国際的な核不拡散体制に対する重大な挑戦であり、核兵器の廃絶を強く訴え、日本国憲法の平和精神に基づいて、「核非武装都市宣言」を表明している本市としては、こうした核実験の実施を断じて許すことはできない。

明石市議会は、この暴挙に対し、強く抗議する。

よって、政府におかれては、国際社会と協力し、北朝鮮に対して核兵器開発の中止と核の放棄を求めるため断固たる行動をとるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成21年5月29日

兵庫県明石市議会